

エア遮断機 動作方法

① エア遮断機起動



② バルーンが出る



③ 仮封鎖完了 (20秒から30秒で完全起立)



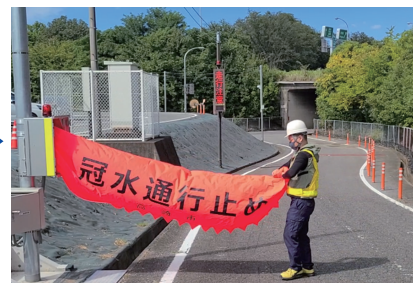
① 電源をOFF



② バルーンが萎む



③ バルーンを収納する



企画設計・開発センター
株式会社 アドビック

本社 | 〒661-0961 兵庫県尼崎市戸ノ内町3丁目29-3
TEL (06) 6498-1291 (代) FAX (06) 6499-3481
E-mail info@advic.co.jp

※カタログに記載の仕様は予告なく変更する場合がございますので、最新の情報については必ず仕様書等でご確認ください。

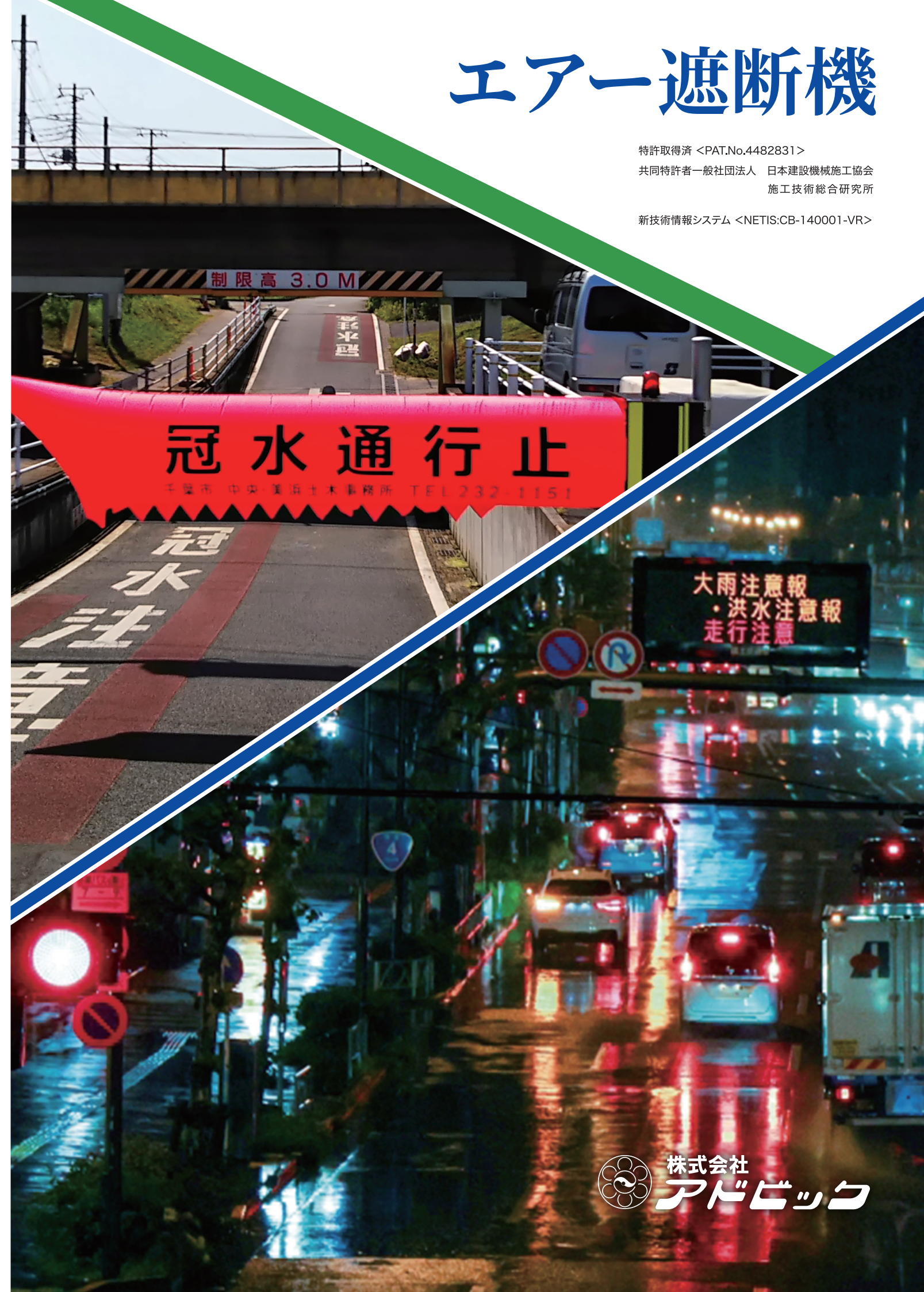
ホームページアドレス <https://www.advic.co.jp/>

エア遮断機

特許取得済 <PAT.No.4482831>

共同特許者一般社団法人 日本建設機械施工協会
施工技術総合研究所

新技術情報システム <NETIS:CB-140001-VR>



株式会社
アドビック

エアー遮断機は様々な現場で活用できます。

河川関連

- ・河川水位管理

山間部関連

- ・地すべり
- ・落石
- ・土石流
- ・斜面崩壊
- ・岩盤崩壊
- ・雨量規制
- ・入山規制

高速関連

- ・SA入口出口他
- ・SA入口出口通行止規制
- ・JCT通行止規制



道路関連

- ・橋梁
- ・アンダーパス(冠水)
- ・国道、県道、市町村道、
(凍結、冠水、冠水雨量、
雨量規制)

沿岸部関連

- ・津波・高潮
- ・防潮堤の津波対策
- ・避難誘導

—— エア―遮断機は2種類のタイプから選べます。——

標準型



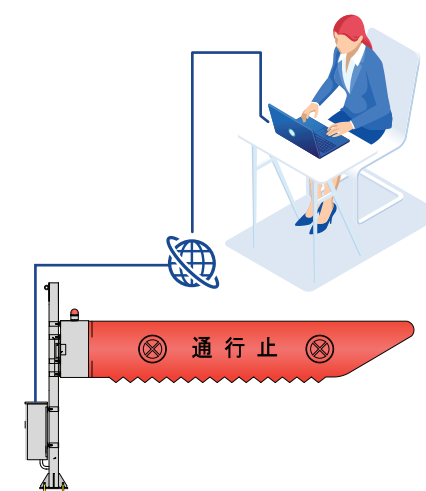
ポスト型



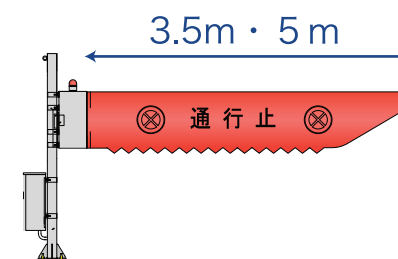
※3.5m 5mともに標準型・ポスト型のご用意あります。

特徴

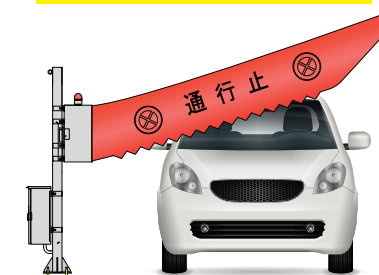
●緊急時の迅速な仮遮断



●車幅が広い道路も遮断可能



●車両を傷つけない



●夜間・災害時にも効果を発揮



●停電時も使用可能



エア―遮断機とは？

エア―遮断機は、遮断部分がエア―で膨らませるポールになっていて通行人・通行車両へ安全に通行止めを促すことができる技術です。

従来であれば、頑丈な素材が使用されていて、現地に到着しないと遮断ができず緊急時に対応ができないという問題がありました。

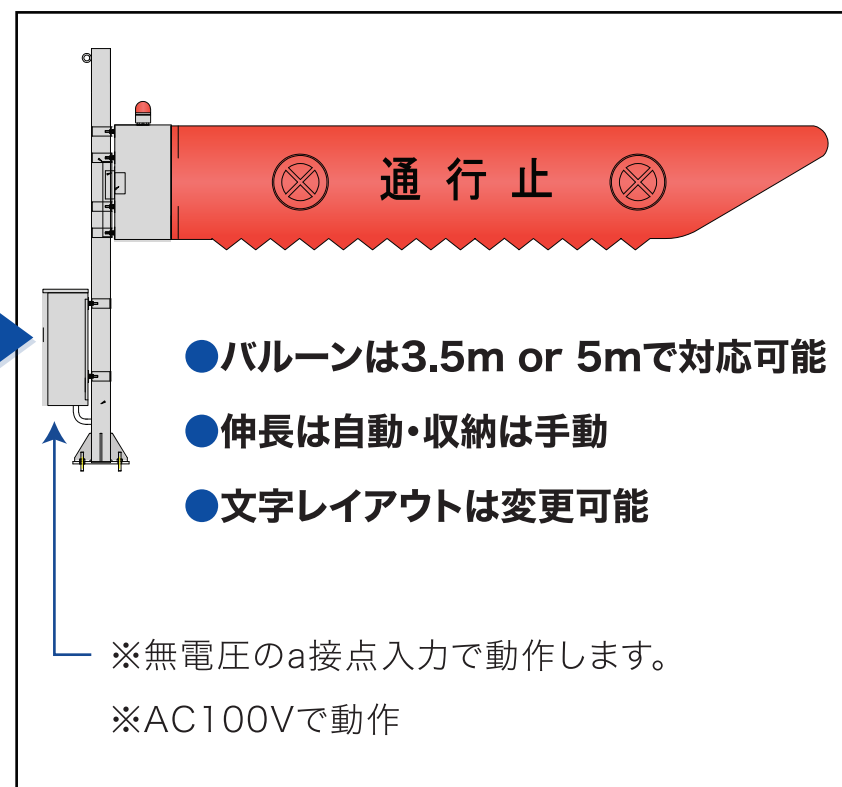
課題であった、迅速で安全に仮封鎖という問題も、遠隔操作またはセンサーにより動作させることができ、エア―ポールは材質が柔らかいので車両を傷つけることなく道路を通行止めできます。

夜間時もLEDフラッシャーが内蔵されているので視認性も高く、エア―ポールも3.5m/5mと種類があるため、幅広い道路も遮断が可能です。

エア―遮断機の基本システム構成

エア―遮断機 起動方法

- 冠水センサー・センサー計出力
- 通信機（遠隔操作）
- 電光板からの制御
- その他の信号



エア遮断機の設置例 —山間部編—

梅雨、大雨によって山間部が危険な状態になっている。
ある一定数の雨が降ったら、雨量規制をかけたい。



エア遮断機ならセンサー遠隔機器と連動させて
雨量規制が可能。
暗い場所でも内部フラッシャーの発光で視認性問題なし。



土砂災害等により、事故につながりかねない状況時に
現場に駆けつけることも危険な時に監視機器、
センサと連動させてエア遮断機を動作して道路を
安全に仮封鎖します。

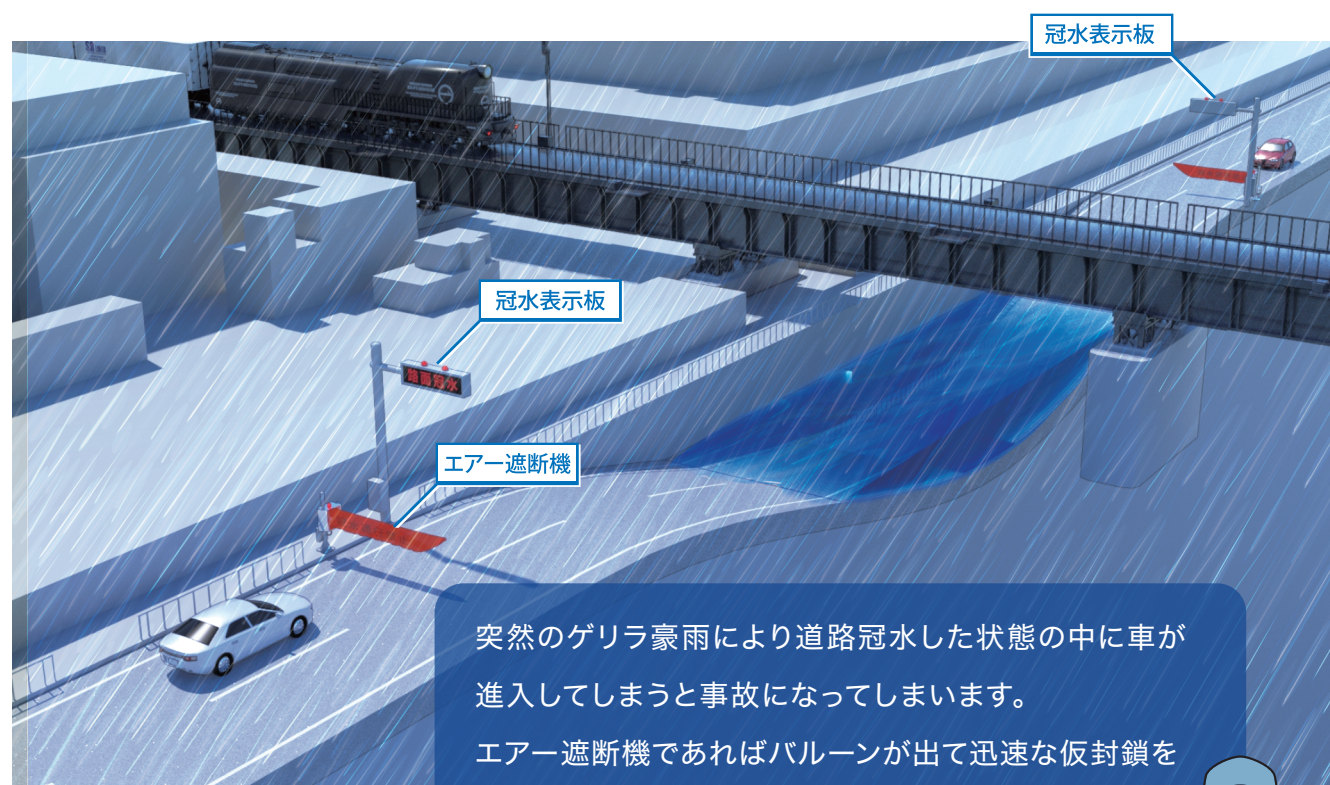


エア遮断機の設置例 —アンダーパス編—

急激な大雨によってアンダーパスが冠水してしまった、
現場に駆けつけれる人間もいない・・・
冠水した状態で車が入ってしまうと死亡事故にも繋がる



エア遮断機なら緊急時の仮封鎖が可能。
水位センサーまたは表示板と連動して
想定水位に達した時点で動作



突然のゲリラ豪雨により道路冠水した状態の中に車が
進入してしまうと事故になってしまいます。
エア遮断機であればバルーンが出て迅速な仮封鎖を
することができ、被害を未然に防ぐことができます。



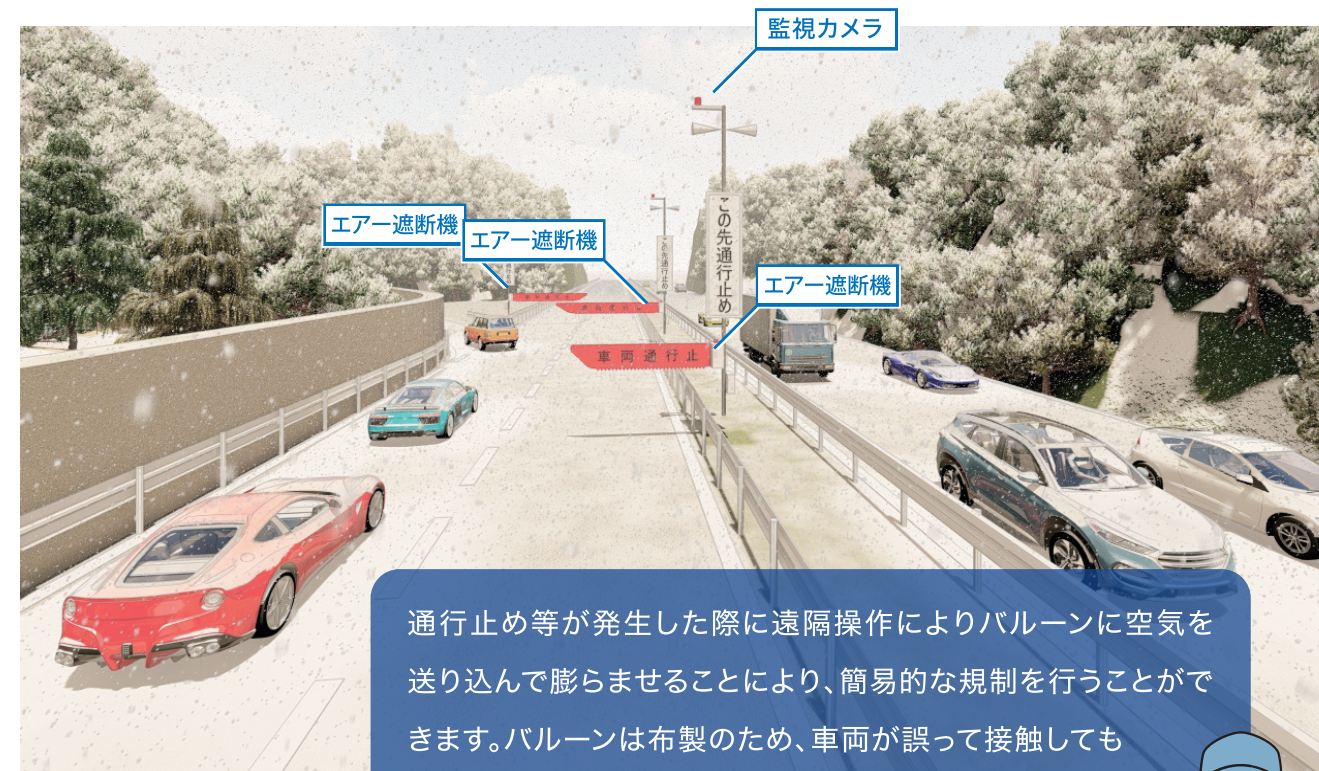
エア―遮断機の設置例 ―高速道路編―

事故発生・豪雪により、車を出口に誘導したい。

人員がかけつける前に初動で退避を
知らせることができないかな。



エア―遮断機ならバルーンが膨らんで
車両を傷つけることなく
出口へ誘導することができます。



通行止め等が発生した際に遠隔操作によりバルーンに空気を
送り込んで膨らませることにより、簡易的な規制を行うことが
できます。バルーンは布製のため、車両が誤って接触しても
傷つけない安全なつくりになっています。

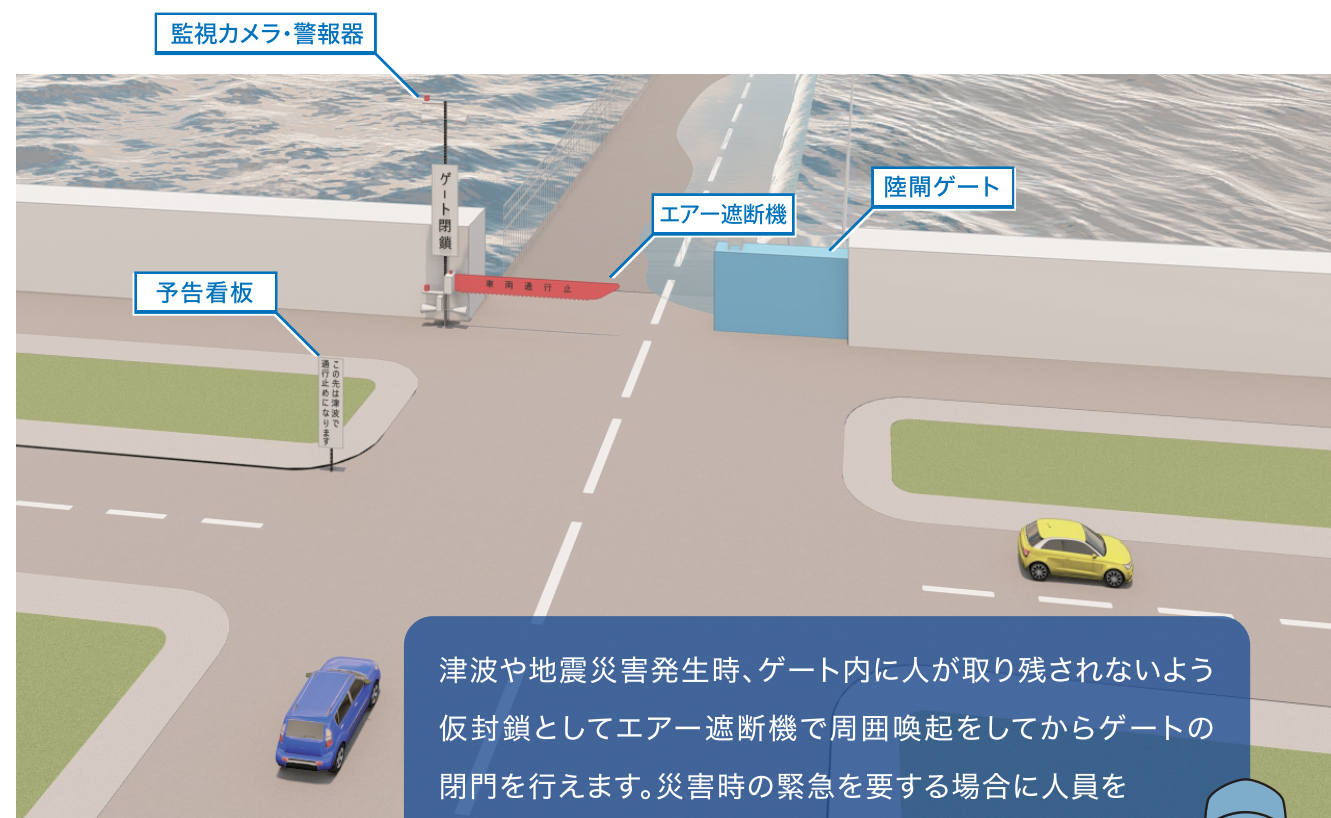


エア―遮断機の設置例 ―沿岸部編―

高潮、津波が来てかなり危険な状態。しかし沿岸部には
車が残っているからゲートを閉めることができない。
なんとかして、危険を知らせることができないかな。



エア―遮断機なら仮封鎖ができます。遮断部分がバルーンに
なっているため車を傷つけずに通行が可能。
1次封鎖として有効活用ができます。



津波や地震災害発生時、ゲート内に人が取り残されないよう
仮封鎖としてエア―遮断機で周囲喚起をしてからゲートの
閉門を行えます。災害時の緊急を要する場合に人員を
さけない時に初期対応として活用できます。



エア―遮断機のオプション

● バルーンの長さを変更可能



3.5m



高速道路の本線、国道、山間部（雨量規制）
海沿いの道路（津波対策・高潮対策）等
道路幅が広い場所での仮封鎖が可能に
なりました。

夜間時も内蔵フラッシャーが
発光して危険を知らせることが
できます。

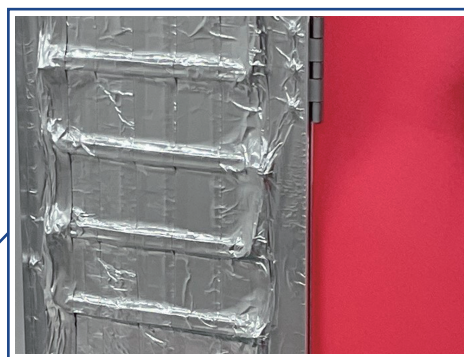
● バルーンの文字シートを反射材文字シートに変更可能

反射材文字シートを使用することによって
より高い視認性を得られます。

通常文字シートは黒色で、反射材文字シートは
シルバーになります。



● 電熱線仕様



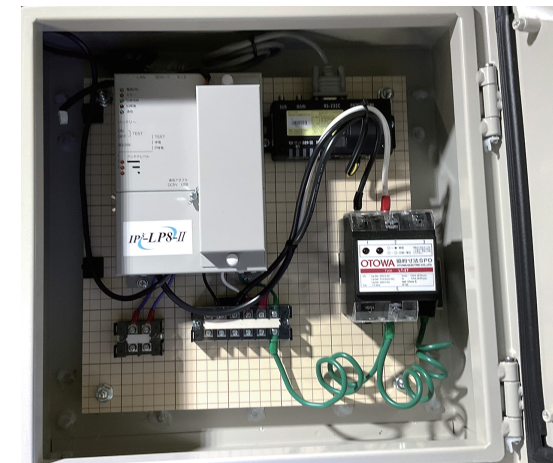
※あらかじめ設定温度を決めることで、
既定の温度到達時に電熱線を動作
させることができます。

前扉部分に電熱線を装着し
寒冷地区でも動作できます。

- 電源：AC100V
- 消費電力：200W以下

エア―遮断機のオプション

● 通信機による遠隔動作



※事前にSIMカードの契約とインターネット
での出力制御のご契約が必要となります。

エア―遮断機を通信回線で
遠隔操作することができます。

- 外観寸法：W400mm×D160mm×H400mm
※ただし、突起物は除くものとする。
- 重量：20kg以下
- 電源：AC100V
- 消費電力：100W以下

● 可搬式



車両に載せて持ち運び
発電機等を使用し
簡易遮断することが可能です。

- 外観寸法：W610mm×D200mm×H610mm
※ただし、突起物は除くものとする。
- 重量：20kg以下
- 電源：AC100V
- 消費電力：150W以下
- 筐体材質：アルミ製